



平成 25 年 9 月 19 日

報道機関各位

熊本大学

附属図書館中央館のリニューアルオープン記念式典の開催について

内容等

昨年 7 月から、附属図書館中央館の改修工事では大変ご不便をお掛けしておりましたが、工事がこのほど完了し、来る 10 月 1 日（火）にリニューアルオープンすることとなり、記念式典を挙げる運びとなりました。

この附属図書館中央館は、昭和 48 年に建築され築後 40 年近く経過していたところであり、このたび耐震補強することを主な目的として改修を行いました。

今回の工事により、附属図書館中央館は静かに勉強する・資料を探すというこれまでの図書館機能を 2 階部分に凝縮して充実し、更に使い易くすると共に、「ラーニングcommons」という新しい機能をもつ図書館として生まれ変わります。

「ラーニングcommons」とは学生がともに学ぶ共有のスペース、つまり学生同士が議論し知識を求め、ともに考える場のことです。新しい図書館の 1 階部分にはグループ学修室、アクティブエリアなどを設けており、ここは学生の自学自習を促すとともに、活発に議論し合うことのできるアクティブな学びの場となっています。オープンで自由な空間とすることで他者から見られること・他者を見ることによる学修の相乗効果を期待したスペースとして提供します。

また附属図書館は、地域の皆様にも日常の資料検索や講演会、貴重資料展などご利用いただいておりますが、今後は、これまで以上に講演会、展示会、生涯学習活動などを充実して、微力ではありますが地域の知の醸成に貢献して参りたいと存じております。これまでも増してご活用下さいますよう全職員、心よりお待ちしております。

10 月 1 日（火）は、14 時から中央館玄関前で式典を開催いたします。テープカットを行い、館内見学等をいたします。併せてオープン記念として本学所蔵の貴重資料の展示を予定しております。一般の方もご来場できます。記者の皆様にも是非お越し頂き、新しい図書館をご覧下さいますようご案内申し上げます。

なお、熊本県の営業部長「くまモン」も県民代表として式典に駆けつけてくれる予定です。

問い合わせ先

熊本大学教育研究推進部図書館ユニット
担当 城川 (Tel 096-342-2271)

熊本大学 附属図書館 中央館

平成25年10月1日(火)
リニューアルオープン

「動」 -1F-

- ・ライティングサポートエリア
- ・アクティブエリア
- ・レファレンスデスク
- ・グループ学修室（3室）
- ・リフレッシュルーム

「静」 -2F-

- ・閲覧席エリア
- ・スーパーサイレントルーム
- ・PCルーム

「蓄」 -BF-

- ・書庫
- ・多目的ラウンジ



附属図書館中央館



改修前(外部)



改修後(外部)



改修前(内部)



改修後(内部)

■工期

着工 平成24年10月
完成 平成25年 7月

■工事費

約 732,000 千円

■建物規模等

構造 鉄筋コンクリート造
階数 地下2階 地上2階
改修面積 6,300 m²

■主な仕上等

屋根 露出アスファルト防水
外壁 複層塗材吹付一部タイル張り
ガラス外装材
内部床 タイルカーペット、ビニル床シート
内部壁 内装薄塗材吹付
天井 化粧石膏ボード
耐震補強 コンクリート壁増設

■設備

電気設備 1式
機械設備 1式
エレベーター設備 1式

■環境対策

空調負荷の低減 複層ガラス、断熱材
全熱交換機の設置

CO₂排出の削減 発電機搭載型の空調室外機の採用
LED照明の全面採用
太陽光発電設備



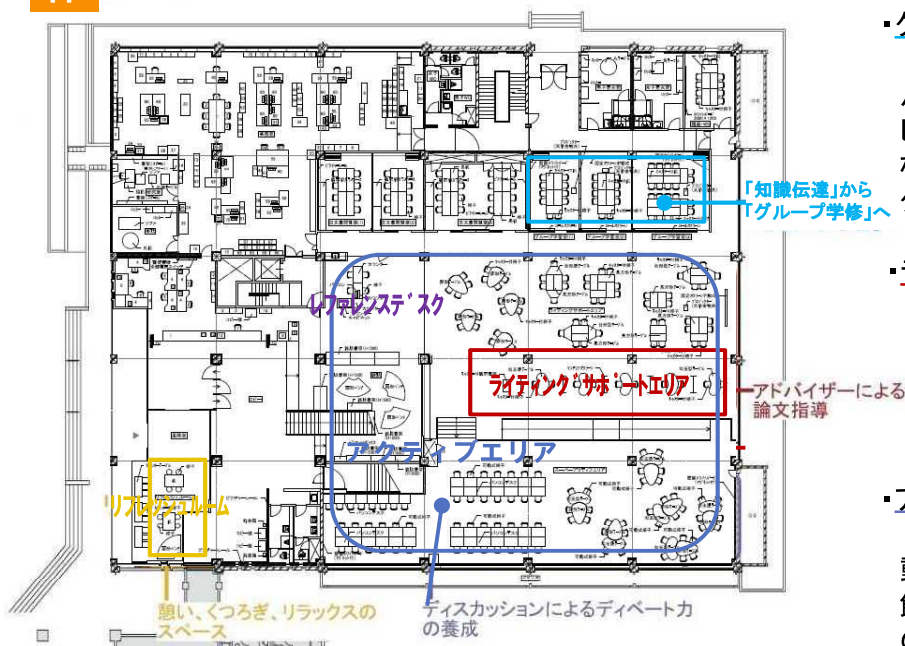
熊本大学附属図書館
公認キャラクター“くまぼん”



1F 『動』のエリア

ラーニング・コモンズ

1F



・グループ学修室

グループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等学生のグループ学習やプレゼンテーションの練習、セミナーの開催などに利用。課題解決型の能動的学修(アクティブ・ラーニング)を可能にする場。

・ライティングサポートエリア

電子的情報も印刷物も含めた様々な情報資源が得られる環境(図書館)の中で、学生はレポートや論文の書き方を個別に、また実践的に学ぶことができる。

・アクティブエリア

学生の討議、プレゼンテーション、ゼミ活動といった「動」の要素を奨励する場。図書館の持つ利便性(専門辞書類や参考文献の使いやすさなど)を活用した授業にも活用できる。

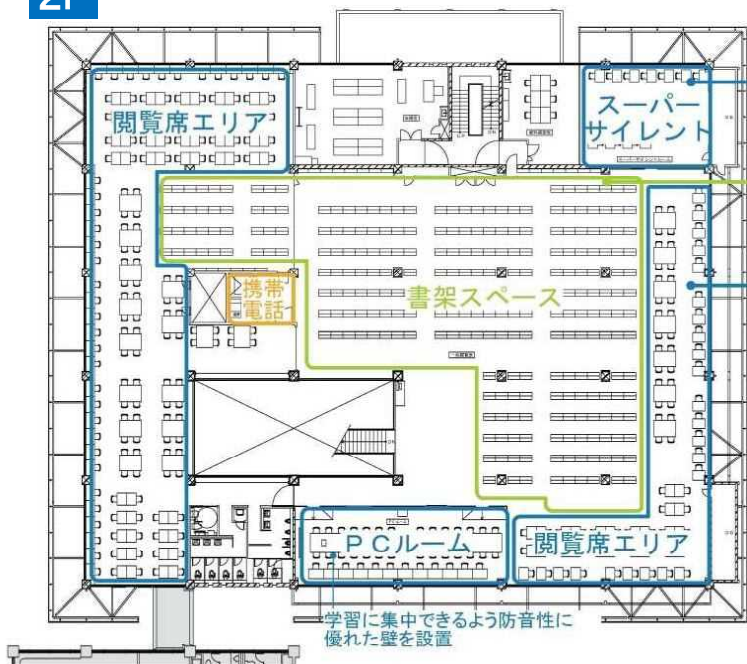
・リフレッシュルーム

滞在型(長時間)の利用にふさわしい、飲食可能な休憩の場。

2F

2F 『静』のエリア

従来型図書館機能



静かな学習空間の創出

図書資料の集約による教育・研究への利便性の向上

個人用座席を含む多数の学習用座席

学習に集中できるよう防音性に優れた壁を設置

・閲覧席エリア

多くの学生の希望に応え、多様な学習形態に対応するよう、個別の学習空間(個席)を大幅に増設。

・スーパーサイレントルーム

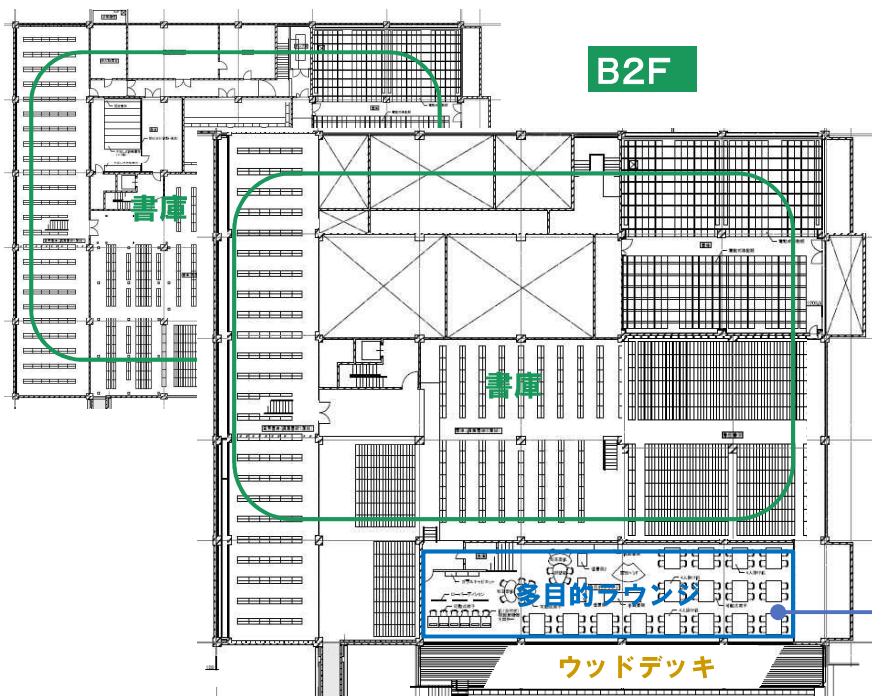
特に静謐な個別学習空間。

・PCルーム

近年のインターネットの普及やICT(情報通信技術)の発達に伴う図書館の高度情報化に対応した環境を整備。

B1F

B1F・B2F 『畜』のエリア



B2F

・書庫(B1F・B2F)

書庫(既設)は、改修により確保できたスペースが加わり、熊本大学の知の拠点となっている。

・多目的ラウンジ(B1F)

英語読本の配架に隣接してAV機器を配置した語学学習に適したスペース。また、就職活動にも利用できる資料を集中して配架するなどくつろいだ雰囲気でも多目的に利用出来るラウンジ。

持ち込みPCによる学修・視聴覚コーナー

ウッドデッキ